

しがの(農) × (福) 通信

平成30年(2018年)9月 第3号
発行者:滋賀県農政水産部農政課

今回は、日野町にある社会福祉法人 わたむきの里福祉会(以下「わたむきの里」)へ取材させていただきました。

取組事例紹介

(福) 社会福祉法人 わたむきの里福祉会

わたむきの里では、平成17年から農業に取り組んでいます。きっかけは、耕作放棄地をなんとかしてほしいという地域の方からの依頼でした。

現在、農業に携わるメンバーは、利用者9名・職員3名・地域のボランティア1名で、水稲と日野菜を栽培しています。利用者は、草刈り・収穫・米を乾燥機にかける・袋詰めやそれを運ぶ作業などを行っています。草刈り機を操作し、作業を行う利用者もいます。



わたむきの里には、高齢の農家からの田んぼを守ってほしいという依頼や、苗箱洗いの軽作業の依頼などが寄せられます。このように、地域の農家の様々な依頼に応えることができるわたむきの里は、日野町の農業を支えていくために欠かせない存在となっています。

● 施設長 酒井 了治さんのお話

- ◎ ボランティアの方には5、6年前から来てもらっています。利用者みなさんが頑張っている姿を見て、一緒にやろうと言ってくれました。利用者と会話することも楽しみに来ているようです。
- ◎ 室内の作業では、5分と集中できなかった利用者でも、外で農作業を行うことで集中できることがあります。わたむきの里で農業に携わったメンバーの中から、今までに4人ほど一般企業に就労することができました。農作業を行うことで、体力や集中力が培われたのだと思います。

- ☺ 高齢の農家には体力的に難しい水路掃除なども、わたむきの里のメンバーが手伝います。農作業をしていると、地域の方が「暑いのに大変だね」と声をかけてくれます。活動を通して地域の方とうまく関係を築くことができ、喜んでもらえているという実感があります。



農福連携 Q&A



Q：草刈り機などの農機具は、障害のある人も使うことはできるの？

A： 個人の能力によって異なりますので、誰でも使えるというわけではありません。
ちなみに…わたむきの里では2名が草刈り機を使って作業を行っています。また、肥料や農薬を散布する際に、動力散布機を使って作業をすることができる人もいます。

(編集後記)

取材当日は天気の良い日でした。また、田んぼは山を少し登ったところにあるため涼しくて、とても気持ちの良い場所でした。このような環境で作業をすることが、気持ちの安定や作業への集中力につながるということが実感できました☺

問い合わせ先一覧

農福連携全般に関すること	滋賀県農政水産部農政課	TEL：077-528-3811
農業技術に関すること	滋賀県農政水産部農業経営課	TEL：077-528-3845
施設整備等の補助金に関すること	滋賀県農政水産部農村振興課	TEL：077-528-3962
障害福祉の制度に関すること	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課	TEL：077-528-3542
障害者雇用に関すること	滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課	TEL：077-528-3758
農作業受委託のマッチングに関すること	NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター	TEL：077-566-8266